

# 警 防 編

車両の配置状況	38
消防水利の状況	38
消防機材の配置状況	39
火災の概要	40
市町村別の火災状況	41～42
月別の火災状況	43～44
原因別の出火件数	45
火災件数10年の推移	45
救急の概要	46
市町村別の救急状況	47～48
月別、時間別の出場件数	49
性別、年齢別、程度別、月別の搬送状況	50
程度別の搬送状況	51
救急出場件数10年の推移	51
応急手当の普及啓発活動状況	52
救命スタッフのいる事業所認定制度	52
救助の概要	53
月別、市町村別の出動件数	53
事故種別、発生場所別の出動件数	54
事故種別比較表	54
事故種別、出動人員、活動人員	55
救助出動件数10年の推移	55
通信指令系統図	56
119番着信状況	57
医療機関案内状況	57

# 用語の定義

## 建物火災焼損程度

- 全 焼…………… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- 半 焼…………… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- 部 分 焼…………… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。
- ぼ や…………… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

## 救急事故種別

- 火 災…………… 火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
- 自然災害…………… 暴風、豪雨、高潮、地震等の異常な自然現象に起因する事故をいう。
- 水難事故…………… 水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- 交通事故…………… すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故、若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- 労働災害…………… 各種工場、事業所、作業場等で就業中発生した事故をいう。
- 運動競技…………… 運動競技の実施中に発生した事故をいう。
- 一般負傷…………… 他に分類されない不慮の事故をいう。
- 加 害…………… 故意に他人によって障害等を加えられた事故をいう。
- 自損行為…………… 故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
- 急 病…………… 疾病によるもので、救急業務として行ったものをいう。
- そ の 他…………… 転院搬送、医師・資器材等の搬送及びその他上記に分類不能のものをいう。

## 車両の配置状況

車種	配置先	消 防 本 部	消 防 署					合 計
			本 署	東 部 分 署	西 部 分 署	朝 倉 出 張 所	東 出 張 所	
指 揮 車			1					1
水そう付ポンプ車			2	1	1	1	1	6
ポ ン プ 車			2					2
化 学 車			1					1
は し ご 車			1					1
救 助 工 作 車			1					1
司 令 車			1	1	1	1	1	5
高規格救急車			2	1	1	1		5
救 急 車			1				1	2
資 材 運 搬 車			1					1
防 火 広 報 車		1						1
人 員 輸 送 車		1						1
そ の 他 の 車 両		3	1					4
合 計		5	14	3	3	3	3	31

## 消防水利の状況

種 別	消火栓	防火水そう		井 戸		プール	合 計
		40 t 以上	20 t 以上	40 t 以上	20 t 以上	20 t 以上	
市町村							
朝 倉 市	503	335	49	94	15	19	1,015
東 峰 村	11	51	4			3	69
筑 前 町	23	267	24	1	1	8	324
合 計	537	653	77	95	16	30	1,408

# 消防機材の配置状況

種 別		配置先		本 署	東 部 分 署	西 部 分 署	朝 倉 出 張 所	東 出 張 所	合 計
		本 署	東 部 分 署						
救 助 資 器 材	カギ付はしご	3	1						4
	三連はしご	3	1	1			1		6
	空気式救助マット	2	1						3
	救命索発射銃	2	1						3
	可搬式ウィンチ	3							3
	マンホール救助器具	1							1
	マット型空気ジャッキ	1							1
	大型油圧スプレッダー	1							1
	エンジンカッター	2	1	1	1	1	1		6
	ガス溶断器	1							1
	チェーンソー	11	3	3	2	3			22
	大型油圧切断機	1							1
	万能斧	8	1	1	1	1	1		12
	可燃性ガス測定器	2	1	1	1	1	1		6
	空気呼吸器	21	4	4	3	3			35
	酸素呼吸器	5							5
	潜水器具一式	6							6
	救命ボート	2							2
	船外機	3							3
	投光器一式	8	1	1	1	2			13
緩降器	3	1	1	1				6	
化学防護服	4							4	
救 急 資 器 材	気道確保資機材一式	1	1	1	1				4
	自動体外式除細動器	3	1	3	1	1			9
	ショックパンツ	2	1	1	1	1			6
	輸液用資機材一式	1	1	1	1				4
	患者監視装置	3	1	1	1	1			7
	心電図伝送装置		1	1	1				3
	喉頭鏡・マギール鉗子	3	1	1	1	1			7
	室内紫外線殺菌装置	2	1	1	1	1			6
	紫外線殺菌ロッカー	1	1	1	1	1			5

## 火災の概要

平成19年中の出火件数は57件で、前年より7件の増加となりました。

火災種別ごとにみると建物火災は37件で総出火件数の65.0%を占め、車両火災8件、林野火災1件、その他火災11件となっています。

損害額は135,059千円で、前年より10,992千円の減少となっています。

負傷者は13名で前年より11名増加しています。また、死者は3名発生しています。

項	目	単位	平成19年	平成18年	比較(▲減)
	火災発生件数	件	57	50	7
内 訳	建物火災	件	37	35	2
	林野火災	件	1	1	0
	車両火災	件	8	4	4
	その他火災	件	11	10	1
	総損害額	千円	135,059	146,051	▲10,992
内 訳	建物損害額	千円	79,298	98,373	▲19,075
	収容物損害額	千円	45,907	45,952	▲45
	林野損害額	千円	600	0	600
	車両損害額	千円	2,983	851	2,132
	その他損害額	千円	6,271	875	5,396
	建物焼損床面積	m <sup>2</sup>	2,753	3,366	▲613
	建物焼損表面積	m <sup>2</sup>	98	55	43
	林野焼損面積	a	12	10	2
	焼損棟数	棟	55	48	7
	り災世帯数	世帯	37	20	17
	り災人員	人	97	79	18
	死者数	人	3	0	3
	負傷者数	人	13	2	11
	一月平均火災件数	件	4.8	4.2	0.6
	出火率	件	6.2	5.4	0.8
	管内人口	人	91,881	92,718	▲837

(注) 出火率は人口1万人当たりの出火件数(人口は平成19年12月31日現在の住基人口)

# 市町村別の火災状況

項目	出火件数					損害額合計 (千円)	建物の損害				
	合計	建物	林野	車両	その他		建物損害額 (千円)	収容物損害額 (千円)	焼損床面積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)	
市町村	年										
朝倉市	18	41	28		3	10	144,190	96,622	45,922	3,324	49
	19	39	25		6	8	61,143	38,691	13,466	1,164	76
東峰村	18	1			1		80				
	19	0					0				
筑前町	18	8	7	1			1,781	1,751	30	42	6
	19	18	12	1	2	3	73,916	40,607	32,441	1,589	22
合計	18	50	35	1	4	10	146,051	98,373	45,952	3,366	55
	19	57	37	1	8	11	135,059	79,298	45,907	2,753	98

林野の損害		車両の損害		その他の損害	焼 損 棟 数					り 災 世 帯 数				死傷者		
損 害 額 (千円)	焼 損 面 積 (a)	損 害 額 (千円)	焼 損 台 数	損 害 額 (千円)	合 計	全 焼	半 焼	部 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損	り 災 人 員	死 者	負 傷 者
		771	3	875	40	16	2	11	11	16	4		12	51		
	2	2,763	8	6,223	32	6	4	15	7	21	4	2	15	57	2	7
		80	1		0					0						
					0					0						
	10				8	1		5	2	4			4	28		2
600	10	220	2	48	23	7	2	5	9	16	5		11	40	1	6
0	10	851	4	875	48	17	2	16	13	20	4	0	16	79	0	2
600	12	2,983	10	6,271	55	13	6	20	16	37	9	2	26	97	3	13

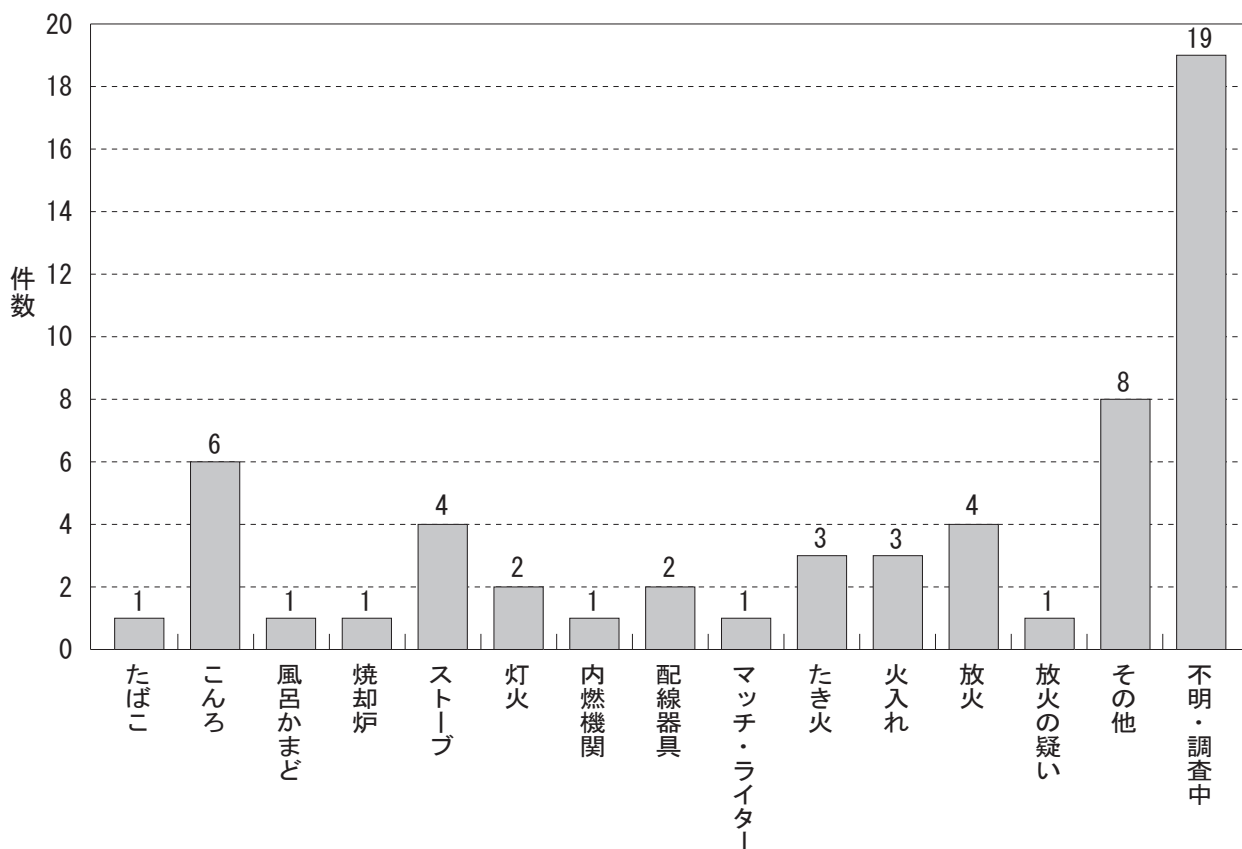
## 月別の火災状況

項目 月	出火件数					損害額 合計 (千円)	建物の損害			
	建物	林野	車両	その他	合計		建物損害額 (千円)	収容物損害額 (千円)	焼損床面積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)
1月	6				6	29,703	23,092	6,611	546	10
2月	3		1		4	2,056	1,297	639	57	18
3月	2		2	2	6	1,215	165	484	2	
4月	1	1		1	3	7,389	5,067	1,674	339	14
5月	6		1	1	8	48,496	17,284	27,035	366	12
6月	3			3	6	5,856	4,056	1,762	267	8
7月	1				1	425	141	284		6
8月	3			3	6	9,291	3,194	4,847	685	1
9月	4		2		6	5,266	2,989	1,537	192	
10月	3		1		4	2,630	2,510	5	37	1
11月	1				1	9,169	8,845	324	96	
12月	4		1	1	6	13,563	10,658	705	166	28
合計	37	1	8	11	57	135,059	79,298	45,907	2,753	98

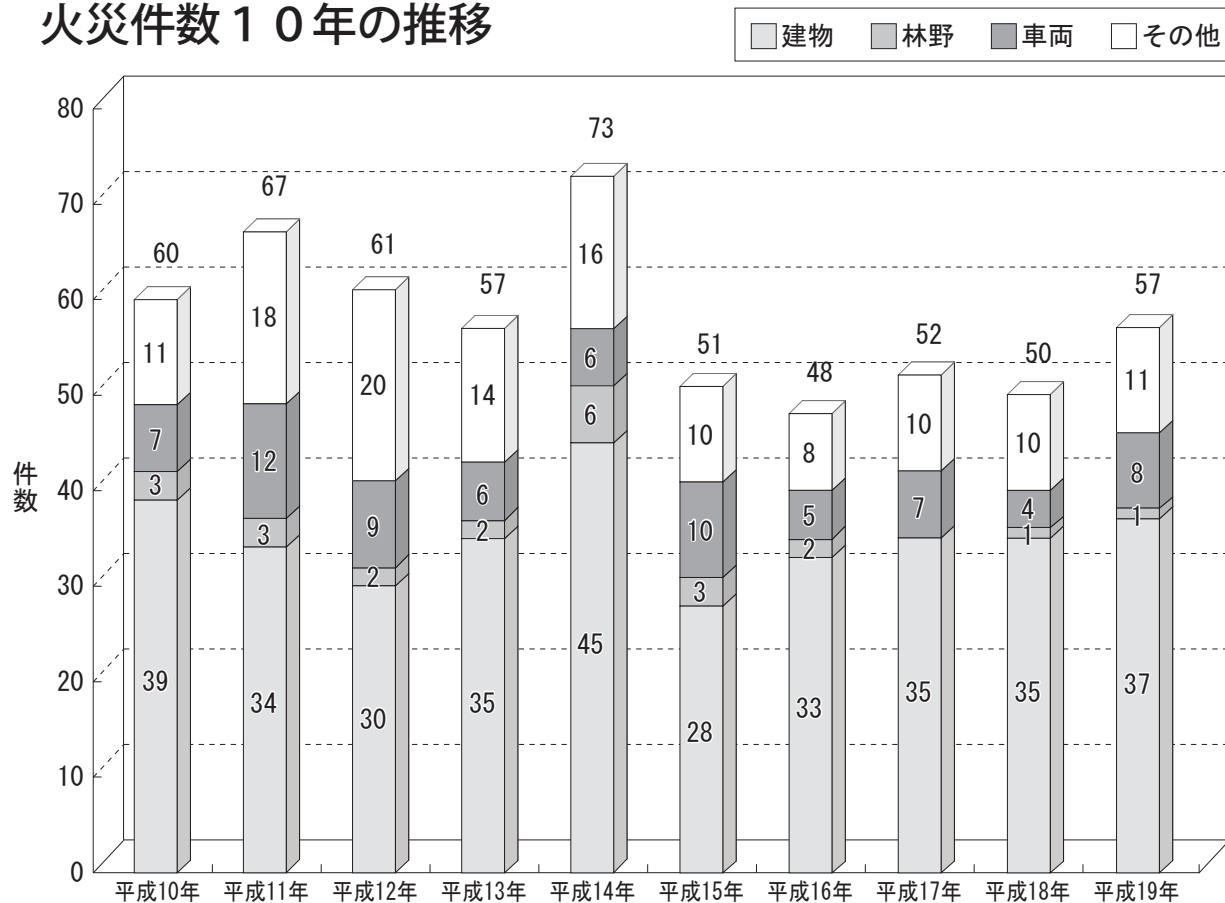


林野の損害		車両の損害		その他の損害	焼 損 棟 数					り災世帯数				死傷者		
損 害 額 (千円)	焼 損 面 積 (a)	損 害 額 (千円)	焼 損 台 数	損 害 額 (千円)	合 計	全 焼	半 焼	部 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損	り 災 人 員	死 者	負 傷 者
					9	2	2	2	3	9	2	2	5	20	1	3
		120	1		4		1	3		6	1		5	13		1
		433	2	133	2			1	1	2			2	9		1
600	10			48	3	2		1		1			1	5		
	2	75	1	4,102	11	2	1	5	3	3	1		2	12		3
				38	7	1	1	2	3	5	1		4	13		
					1			1		0						
				1,250	3	1		1	1	1			1	1		2
		740	4		5	1		2	2	5	2		3	16		2
		115	1		4	1	1		2	2			2	3		
					1	1				1	1			2		1
		1,500	1	700	5	2		2	1	2	1		1	3	2	
600	12	2,983	10	6,271	55	13	6	20	16	37	9	2	26	97	3	13

## 原因別の出火件数



## 火災件数10年の推移



## 救急の概要

平成19年中の救急出場件数は3,435件で、前年に比べて99件の減少となりました。これは1日平均9件（前年10件）で153分に1件の割合で出場し、管内住民の約28人に1人が救急車を利用したことになります。

これを事故種別ごとに見ると、急病1,837件（53.5%）、転院搬送562件（16.4%）、一般負傷465件（13.5%）、交通事故439件（12.8%）、その他の事故132件（3.8%）となっています。また、管内には救急3次病院の医療施設が無いいため管轄区域外への搬送も年々増加しています。

項 目	平成19年	平成18年	比較（▲減）	
出 場 件 数	3,435	3,534	▲ 99	
搬 送 件 数	3,230	3,295	▲ 65	
不 搬 送 件 数	205	239	▲ 34	
出 場 件 数 の 内 訳	火 災	8	2	6
	自 然 災 害	0	2	▲ 2
	水 難	3	0	3
	交 通 事 故	439	449	▲ 10
	労 働 災 害	53	34	19
	運 動 競 技	18	19	▲ 1
	一 般 負 傷	465	441	24
	加 害	14	11	3
	自 損 行 為	27	63	▲ 36
	急 病	1,837	1,903	▲ 66
そ の 他	転 院 搬 送	562	596	▲ 34
	医 師 搬 送	0	0	0
	資 器 材 搬 送	0	0	0
	そ の 他	9	14	▲ 5
搬 送 人 員	3,321	3,412	▲ 91	
傷 病 程 度	死 亡	69	91	▲ 22
	重 症	542	531	11
	中 等 症	1,593	1,627	▲ 34
	軽 症	1,116	1,160	▲ 44
	そ の 他	1	3	▲ 2
1 日 平 均 出 場 件 数	9.4	9.7	▲ 0.3	
1 隊 平 均 出 場 件 数	573	589	▲ 16	
救 急 車 利 用 率	管内住民約28人に1人	管内住民約27人に1人		
管 内 人 口	91,881	92,718	▲ 837	

（注） 人口は平成19年12月31日現在の住基人口

# 市町村別の救急状況

市町村	年	出 場 件 数	搬 送 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数							
					火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害
朝倉市	18	2,346	2,191	2,259		1		284	22	9	279	6
	19	2,321	2,177	2,233	7		3	274	33	11	292	10
東峰村	18	157	138	143				17	2		33	
	19	120	116	119				11	3	1	19	
筑前町	18	1,020	957	996	1	1		140	10	10	129	5
	19	982	926	955	1			143	17	6	154	4
管 外	18	11	9	14	1			8				
	19	12	11	14				11				
合 計	18	3,534	3,295	3,412	2	2	0	449	34	19	441	11
	19	3,435	3,230	3,321	8	0	3	439	53	18	465	14

の内訳						傷病程度					1 出 日 場 当 件 た り の 数
自 損 行 為	急 病	その他				死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	
		転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他						
46	1,180	511			8	51	390	1,065	752	1	6.4
20	1,192	470			9	49	407	1,074	702	1	6.4
2	98	5				7	28	50	57	1	0.4
	84	2				1	18	58	42		0.3
15	623	80			6	33	112	508	342	1	2.8
7	560	90				19	117	455	364		2.7
	2						1	4	9		0.03
	1							6	8		0.03
63	1,903	596	0	0	14	91	531	1,627	1,160	3	9.7
27	1,837	562	0	0	9	69	542	1,593	1,116	1	9.4

## 月別、時間別の出場件数

種 別 月 時間	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
1月	286	1			35	3	1	35	2	1	166	41			1
2月	252	1			30	9		37	2	3	136	34			
3月	293	1			23	4	2	41	1	1	165	55			
4月	313				46	7	1	39		1	164	55			
5月	265				50	5	2	39	1	3	123	42			
6月	262				39	2		30		3	141	45			2
7月	281			1	33	2	1	43	1	3	150	44			3
8月	322	2		1	47	2	2	33		6	183	46			
9月	269	2			21	4	6	33	2	1	153	46			1
10月	314	1			37	8	3	45	1	3	150	66			
11月	268				52	1		42	2	1	129	39			2
12月	310			1	26	6		48	2	1	177	49			

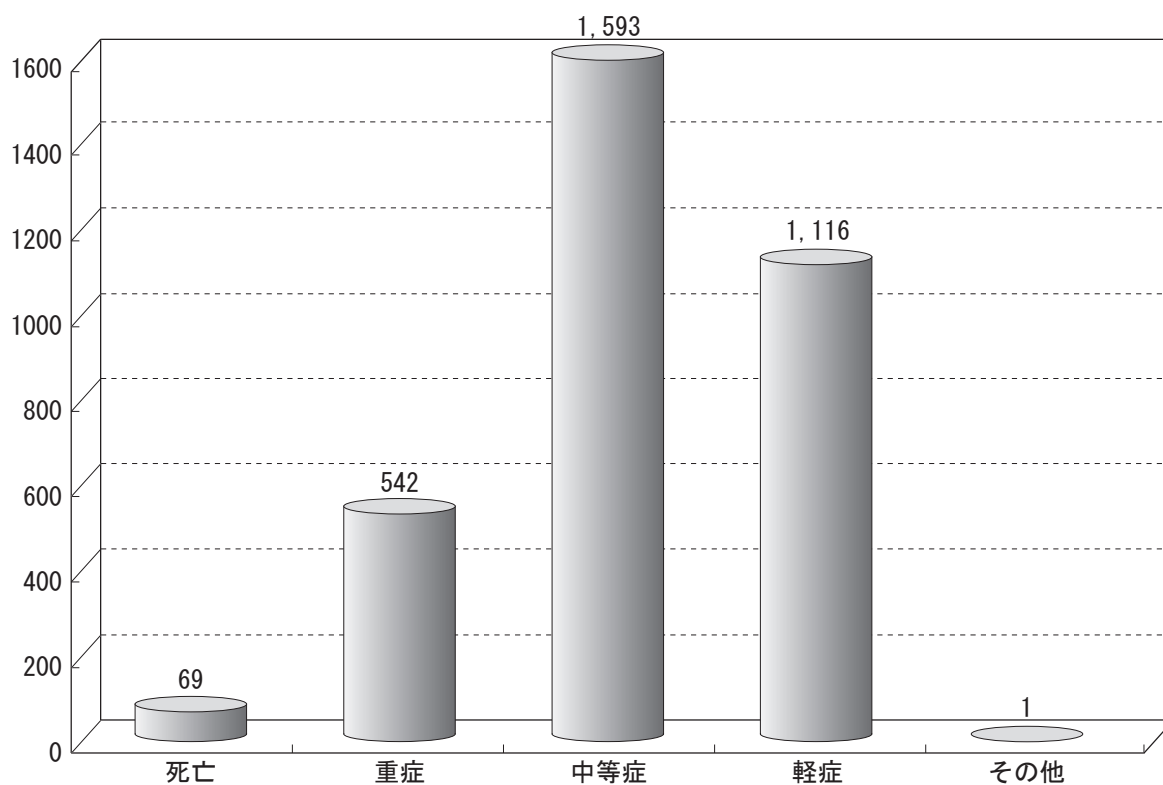
合 計	3,435	8	0	3	439	53	18	465	14	27	1,837	562	0	0	9
-----	-------	---	---	---	-----	----	----	-----	----	----	-------	-----	---	---	---

0～ 2	138	2			9	2		17	5	1	91	10			1
2～ 4	116				10	2		9	1	1	91	2			
4～ 6	120				12			10	2	2	83	10			1
6～ 8	199	1		1	35	1	1	28		4	117	11			
8～10	392			1	51	12	1	59		3	182	83			
10～12	461	2			62	11	3	47	2	2	218	111			3
12～14	403			1	43	8	2	50	1	2	190	105			1
14～16	373				50	7	3	52	1		180	80			
16～18	361	1			70	8	4	58	1	6	151	61			1
18～20	371	1			41	1	1	62		3	221	41			
20～22	283				37		3	45		1	171	25			1
22～24	218	1			19	1		28	1	2	142	23			1

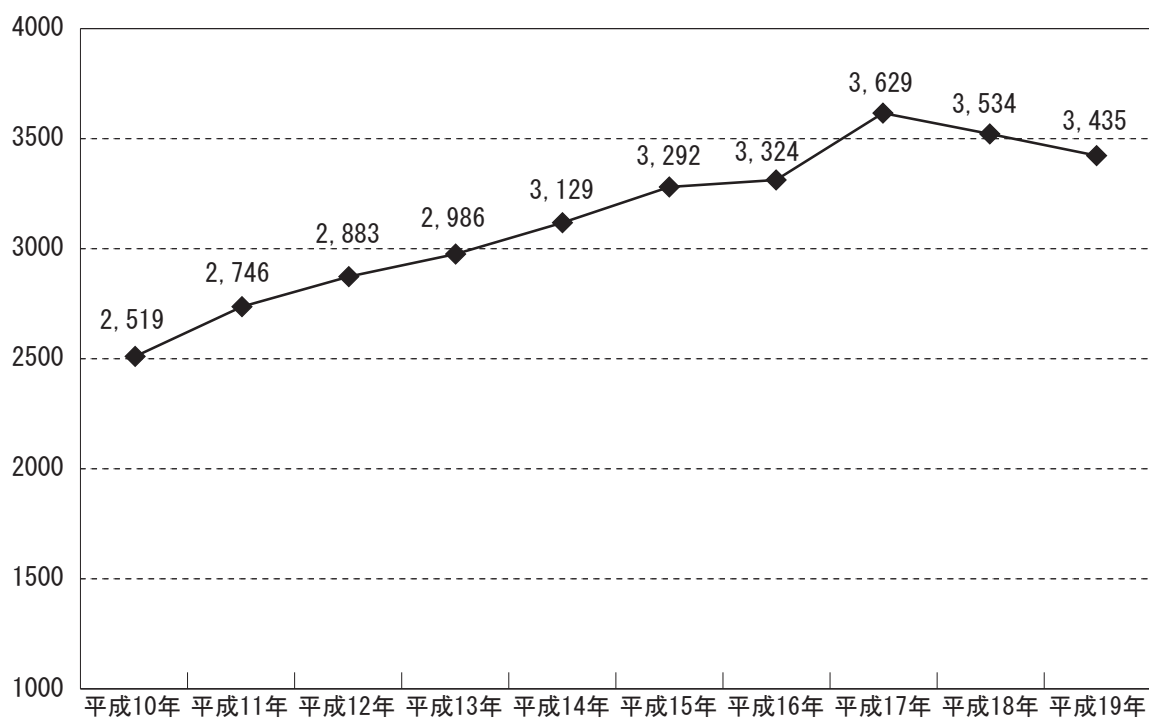
## 性別、年齢別、程度別、月別の搬送状況

種別 項目	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
搬送人員	3,321	7	0	1	491	50	18	437	12	20	1,725	559	0	0	1
性別	男	1,814	4		1	287	42	14	237	8	9	904	307		1
	女	1,507	3			204	8	4	200	4	11	821	252		
年齢別	新生児	2										1	1		
	乳幼児	157				15			47			80	15		
	少年	158				77		9	16			49	7		
	成人	1,248	3		1	303	44	8	112	9	15	578	175		
	老人	1,756	4			96	6	1	262	3	5	1,017	361		1
程度別	軽症	1,116	1			305	18	7	179	8	2	569	27		
	中等症	1,593	3			140	20	8	184	4	9	906	319		
	重症	542	3			41	11	3	66		6	203	209		
	死亡	69			1	5	1		8		3	47	4		
	その他	1													1
月別	1月	277	1			43	2	1	36	1		152	41		
	2月	236	1			32	8		36	1	1	124	33		
	3月	282	1			25	4	2	38	1		155	56		
	4月	313				52	7	1	37		1	160	55		
	5月	256				55	5	2	36	1	2	114	41		
	6月	258				46	2		28		3	133	45		1
	7月	270				36	1	1	42	1	3	143	43		
	8月	326	2		1	58	2	2	31		5	180	45		
	9月	259	2			22	4	6	31	2		146	46		
	10月	303				43	8	3	40	1	3	139	66		
	11月	253				51	1		37	2	1	121	40		
	12月	288				28	6		45	2	1	158	48		

## 程度別の搬送状況



## 救急出場件数10年の推移





## 応急手当の普及啓発活動状況

年	区 分	救 命 講 習			
		講 習 回 数	新規受講者数	再受講習者数	合 計
8年		9	255		255
9年		46	938		938
10年		20	333	14	347
11年		31	483	20	503
12年		41	732	162	894
13年		22	321	54	375
14年		52	732	85	817
15年		82	1,837	194	2,031
16年		112	2,296	356	2,652
17年		74	1,280	275	1,555
18年		83	1,560	249	1,809
19年		70	1,132	181	1,313
合 計		642	11,899	1,590	13,489

※ 過去12年間の新規受講者総数は11,899人で管内住民の約8人に1人が救命講習を受講したことになります。

## 救命スタッフのいる事業所認定制度について

消防本部においては、応急手当の普及啓発活動を推進するため、積極的に救命講習を開催しており、また一人でも多くの救命を行うことを目的とし、平成16年4月1日より、救命講習を受講した事業所を「救命スタッフのいる事業所」として認定する制度を実施しています。

### 救命スタッフのいる事業所認定状況

年	市町村	認定状況			合 計
		朝 倉 市	東 峰 村	筑 前 町	
16年		14	2	1	17
17年		22		4	26
18年		41	1	3	45
19年		6	10	7	23
合 計		83	13	15	111

## 救 助 の 概 要

平成19年中の救助出動件数は57件で、前年より8件の増加となりました。これを事故種別ごとにみると、交通事故23件、水難事故5件、機械による事故4件、火災2件、ガス及び酸欠事故1件、その他の事故22件となっています。これらの事故で、延べ955名の隊員が出動し、31人を救助しました。

項目	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 自 然 水 害 災 害 等 害	機 械 による 事 故	建 物 等 事 故	ガ ス 欠 及 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計	前 年
	建 物	建 物 以 外										
出 動 件 数	2		23	5		4		1		22	57	49
出 動 人 員	332		231	193		28		12		159	955	527
救 助 人 員	3		5	4		1		1		17	31	17
出 動 車 両 台 数	35		73	36		8		4		49	205	156

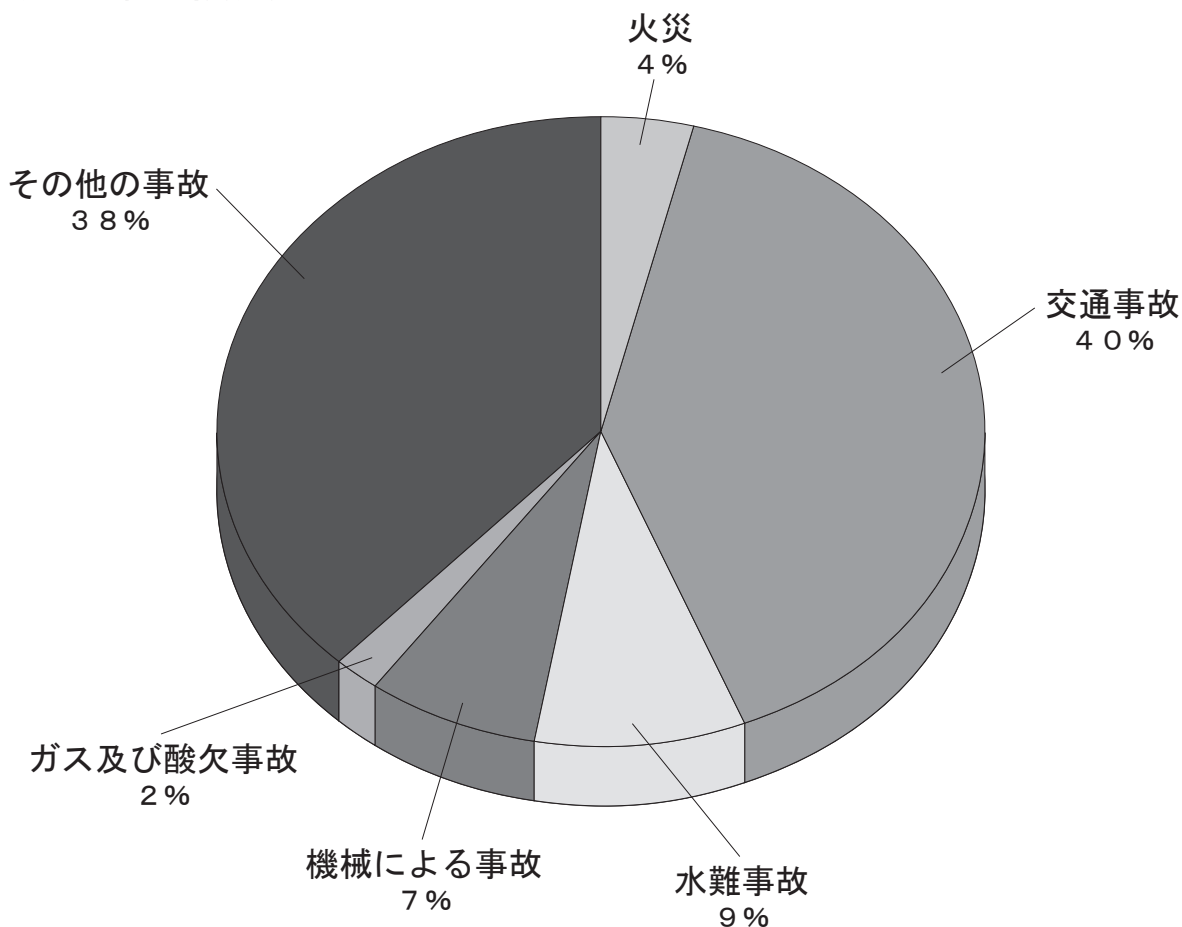
## 月 別、市 町 村 別 の 出 動 件 数

月 別 市 町 村 別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 自 然 水 害 災 害 等 害	機 械 による 事 故	建 物 等 事 故	ガ ス 欠 及 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計	前 年
	建 物	建 物 以 外										
1 月	1		1								2	1
2 月			2			1				1	4	3
3 月			1					1		2	4	4
4 月			3	1		1				2	7	3
5 月			1			1				3	5	5
6 月										3	3	3
7 月			4	1		1				2	8	9
8 月			7	2						1	10	3
9 月											0	7
10 月			1							4	5	1
11 月			1							3	4	6
12 月	1		2	1						1	5	4
合 計	2	0	23	5	0	4	0	1	0	22	57	49
朝 倉 市	1		16	5		4		1		19	46	39
東 峰 村											0	3
筑 前 町	1		6							3	10	6
管 外			1								1	1

## 事故種別、発生場所別の出動件数

発生場所		事故種別	火災		交通事故	水難事故	風自然 水災害 等害	機 械 よ る 事 故 に 故	建 物 等 事 故 に 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計	
			建 物	建 物 以 外										
屋 内	住居		2									15	17	
	その他の屋内						3						3	
屋 外	道 路	高速自動車道			9							1	10	
		その他の道路			14									14
	水 面	内水面				5								5
		外水面												0
	山岳											2	2	
	その他の屋外						1		1			4	6	
地 下													0	
そ の 他													0	
合 計			2	0	23	5	0	4	0	1	0	22	57	

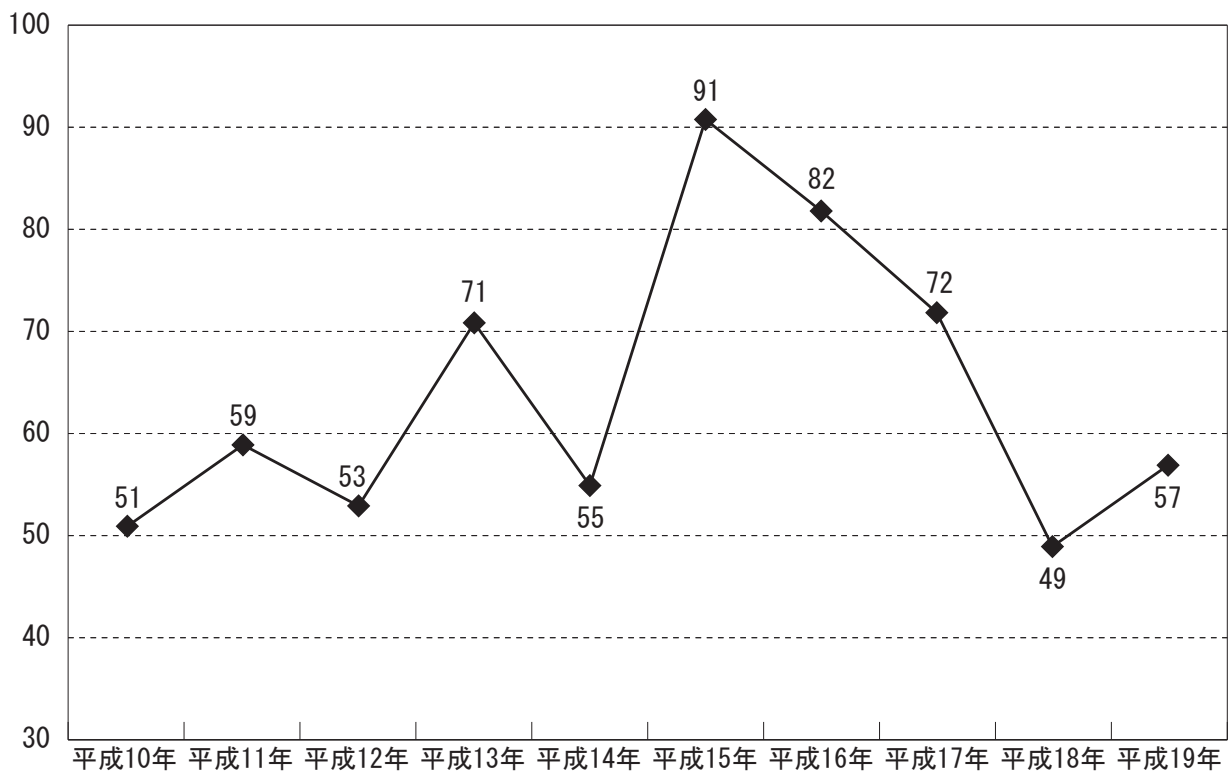
## 事故種別比較表



## 事故種別、出勤人員、活動人員

項目	事故種別	火災		交通事故	水難事故	風水自然災害等	機械による事に故	建物等に故	ガス欠及び事故	破裂事故	その他の事故	合計
		建物	建物以外									
出勤人員	救助隊員			95	32		16		4		79	226
	消防隊員	38		46	35				5		11	135
	救急隊員	3		90	22		12		3		69	199
	消防団員	291			104							395
	合計	332	0	231	193	0	28	0	12	0	159	955
活動人員	救助隊員			20	27		4		4		53	108
	消防隊員	33		2	13				5		6	59
	救急隊員			18	15		3		3		51	90
	消防団員				104							104
	合計	33	0	40	159	0	7	0	12	0	110	361

## 救助出勤件数の10年の推移



# 通信指令系統図

NTT西日本電信電話(株) 119専用回線・FAX回線										
甘木局	秋月局	高木局	小石原局	宝珠山局	杷木局	朝倉局	夜須局	災害受信FAX		
A B	A B	A B	A B	A B	A B	A B	A B	A		

IP電話119回線					
NTT西日本	ソフトバンク	テレコム	KDDI		
A B	A B	A B	A B		

携帯119回線					
NTTドコモ	KDDI	ソフトバンク	モバ	バイ	ル
A B	A B	A B	A B		

有線

無線

指令回線	
本署	署
東部分署	署
西部分署	署
朝倉出張所	出張所
東出張所	出張所

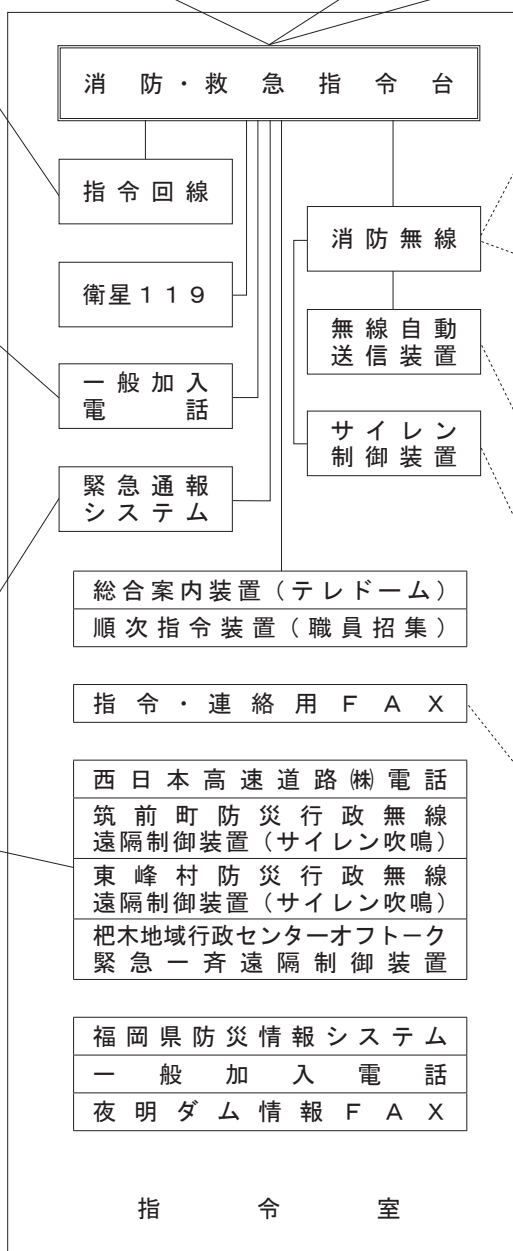
着信専用電話	
東峰村小石原庁舎	
東峰村宝珠山庁舎	
杷木地域行政センター	
朝倉地域行政センター	
筑前町本庁舎	
筑前町総合支所	

(平成20年4月1日現在)

あんしんライン(数)	
東峰村	58
朝倉市	520
筑前町	131

専用回線	
西日本高速道路(株)	
筑前町本庁舎	
筑前町総合支所	
東峰村宝珠山庁舎	
杷木地域行政センター	

消防無線使用波	
消防波(第1市町村波)	
消防波(第2市町村波)	
消防波(中継波)	
消防波(県内共通波)	
消防波(全国共通波)	
救急波(複信波)	



固定局・基地局	
東部分署	署
白石山(中継局)	
杷木地域行政センター	
朝倉地域行政センター	

陸上移動局 車載携帯	
本署	13 11
東部分署	3 3
西部分署	3 3
朝倉出張所	3 3
東出張所	3 3

傍受機	
各市町村消防団車両等	

朝倉市サイレン設備(箇所)	
杷木地域行政センター	1
朝倉地域行政センター	1
旧甘木市	14

携帯電話機	
指揮車	FAX付
本署タンク車	FAX付
東部分署タンク車	FAX付
西部分署タンク車	FAX付
朝倉出張所タンク車	FAX付
東出張所タンク車	
本署1号救急車	
本署2号救急車	
東部分署救急車	FAX付
西部分署救急車	FAX付
朝倉出張所救急車	FAX付

## 119番着信状況

種別 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	6	4	6	3	8	4	1	6	6	3	1	6	54
救急救助	286	252	293	313	265	262	281	322	269	314	268	310	3,435
問い合わせ 訓練等 誤報	73	60	97	13	62	84	109	96	83	81	109	118	985
合計	365	316	396	329	335	350	391	424	358	398	378	434	4,474

## 医療機関案内状況

区分 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
内科	20	19	18	13	9	6	8	22	17	16	16	20	184
外科	14	3	9	8	13	2	13	11	15	12	11	9	120
小児科	15	6	13	9	6	1	8	12	7	9	8	13	107
特殊科	3	3	3	8	5	14	8	16	15	10	8	8	101
合計	52	31	43	38	33	23	37	61	54	47	43	50	512